

レイヤ3スイッチ

富士通のレイヤ3スイッチは、従来のルータ技術のメリットを全て継承し、スイッチング技術と融合させることで、飛躍的に中継性能を向上させた次世代レイヤ3スイッチです。これにより、現状のバックボーンLANからの移行を容易とするばかりか、より高速なバックボーンLANの性能を最大限に活用することが可能です。



SR5400 スイッチングルータ

マルチプロトコル高速スイッチングルータ

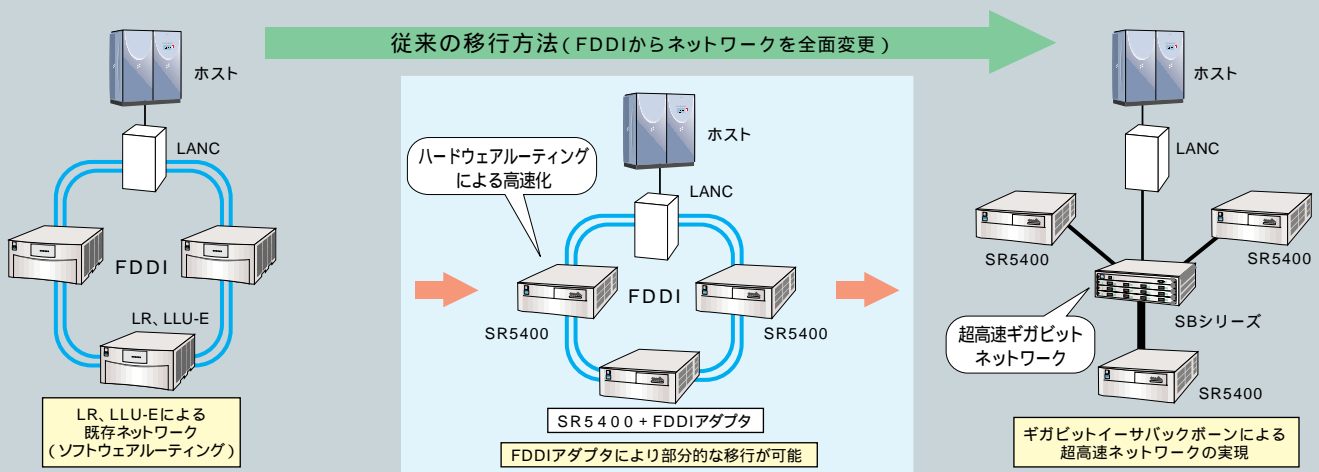
SR5400スイッチングルータは、フルルータ機能を持ったレイヤ3スイッチです。TCP/IPの他に、FNA、IPX、AppleTalkなどのマルチプロトコルに対応しており、ホスト系基幹業務も含めたLANネットワーク全体を高速化することができます。

また、ギガビットイーサネットや100BASE-TXのほか、FDDIやATMなどの豊富なLANインタフェースをサポートしています。さらに、マルチリンクイーサネットやホットスタンバイ機能などの高信頼機能もサポートしているので、システムダウンが許されない業務ネットワークに最適です。


製品名		SR5400
インタフェース (提供ボード)		1000BASE-LX 1000BASE-SX 10 / 100BASE-TX 100BASE-FX 10BASE-T FDDI (GI) ATM (156Mbps) アダプタ
ルーティング		TCP/IP (RIP, RIP2, OSPF) FNA IPX AppleTalk
IPルーティング性能		100万PPS
運用性		マルチプロトコルVLAN、タグVLAN ポートモニタリング 優先制御機能 フィルタリング SNMP (MIB-1, MIB-2) RMON
信頼性		ホットスタンバイ機能 マルチリンクイーサ スバニングツリー
諸元	外形寸法 (W.D.H)	425 x 577 x 160mm
	重量	最大22kg
	消費電力	最大245W
	発熱量	最大875KJ/h
	騒音	45dB以下
標準価格 (税別、本体のみ)		¥1,500,000

PPS : Packet Per Second インタフェースボードはいずれもオプション提供

SR5400のFDDIサポート：既存のFDDIから段階的な移行が可能



SR5400の特長

のマークは富士通製品ならではの機能です。

1.信頼性を確保(ホットスタンバイ機能)

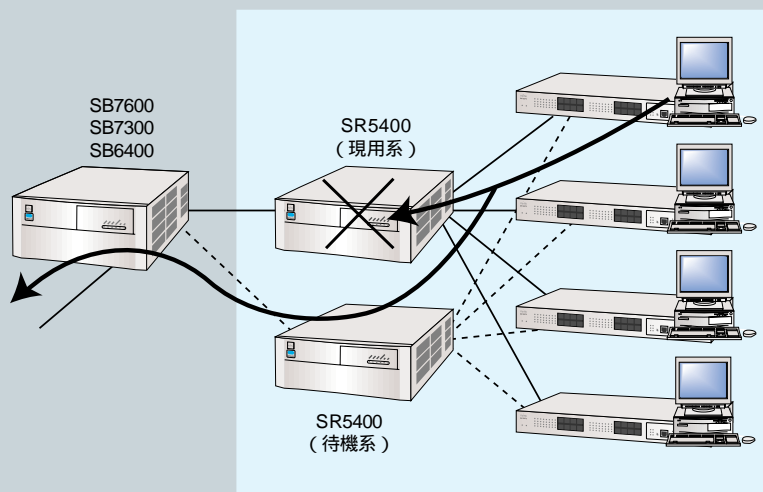
対応機種 **SR5400**



富士通のバックボーンLANシステムは、ホスト業務などの信頼性が求められるLANシステムに最適です。SBシリーズ、SRシリーズを組み合わせることにより現用装置の障害時に、わずか数秒以内で待機系に切り替わります。
(通常のRIP方式を使用した場合は、切り替えまでに数分かかります)

高信頼なシステムを実現するホットスタンバイ機能

- ・中継幹線の完全二重化が可能です。
- ・富士通オリジナル方式により、わずか数秒以内の高速切替が可能です。

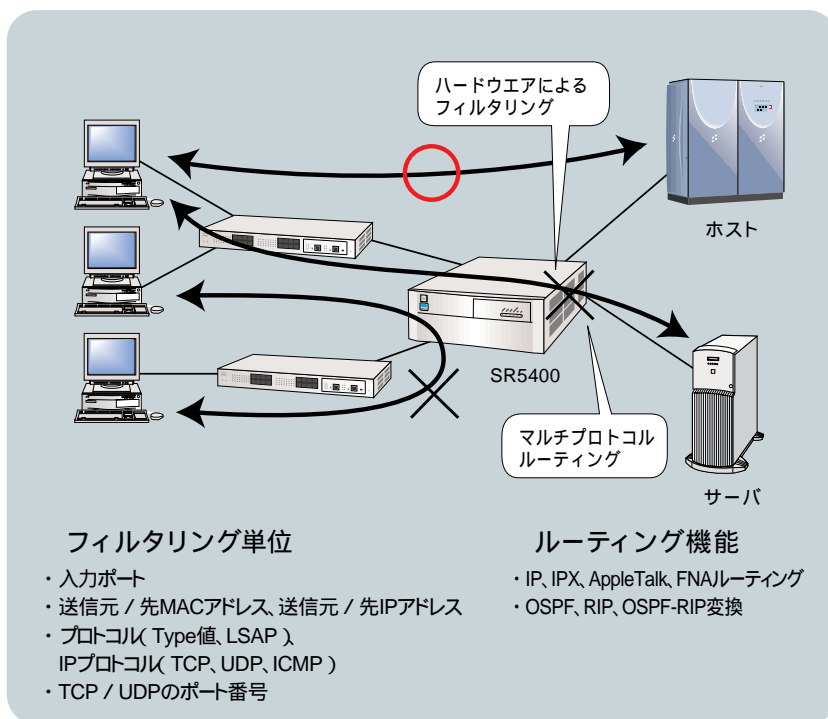


2.豊富なフィルタリング、ルーティング機能

対応機種 **SR5400**

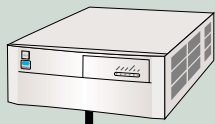


SR5400は、ハードウェアルーティングを実現するレイヤ3スイッチですが、ルーティング機能、フィルタリング機能などについては、ルータと同レベルのサポートを行っています。ルーティング、フィルタリング動作ともハードウェアで行うため、フィルタリングを行っても、高速データ転送が可能です。



SR5400構成

SR5400



SR5400 スイッチングルータ【型名：SHR5400】
 標準価格：¥1,500,000
 備考：スロット数×4
 処理能力：100万PPS (IPルーティング)

基本ファームウェアV1
 【型名：SHR54FW1】
 標準価格：¥300,000
 内容：マルチリンクイーサ、ホットスタンバイ機能、VLAN機能などの基本機能のサポート

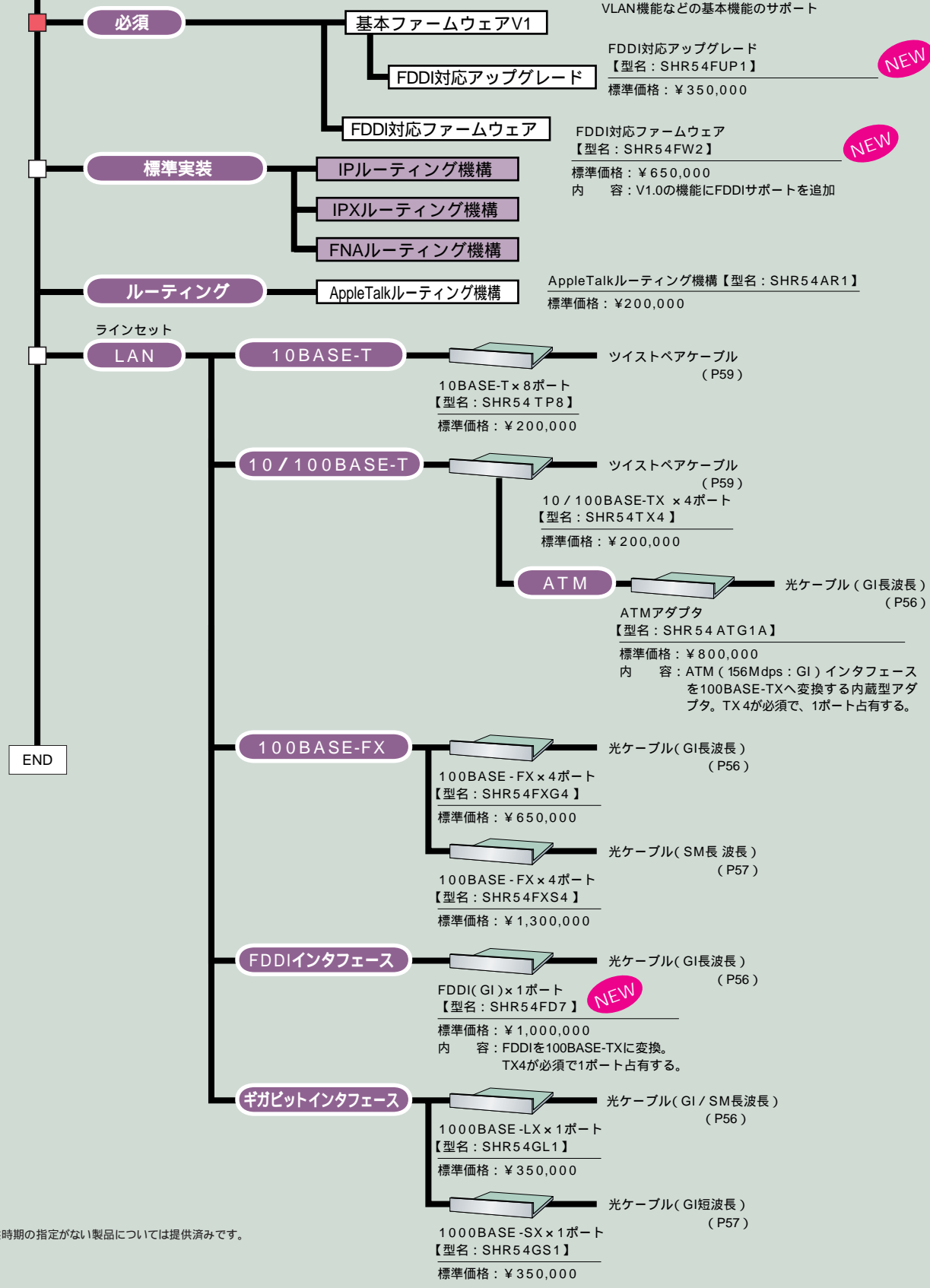
FDDI対応アップグレード
 【型名：SHR54FUP1】
 標準価格：¥350,000

NEW

FDDI対応ファームウェア
 【型名：SHR54FW2】
 標準価格：¥650,000
 内容：V1.0の機能にFDDIサポートを追加

NEW

AppleTalkルーティング機構【型名：SHR54AR1】
 標準価格：¥200,000



特に提供時期の指定がない製品については提供済みです。